

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R 4 - 4号)

令和4年6月24日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和4年6月20、21日に伊勢湾、23日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

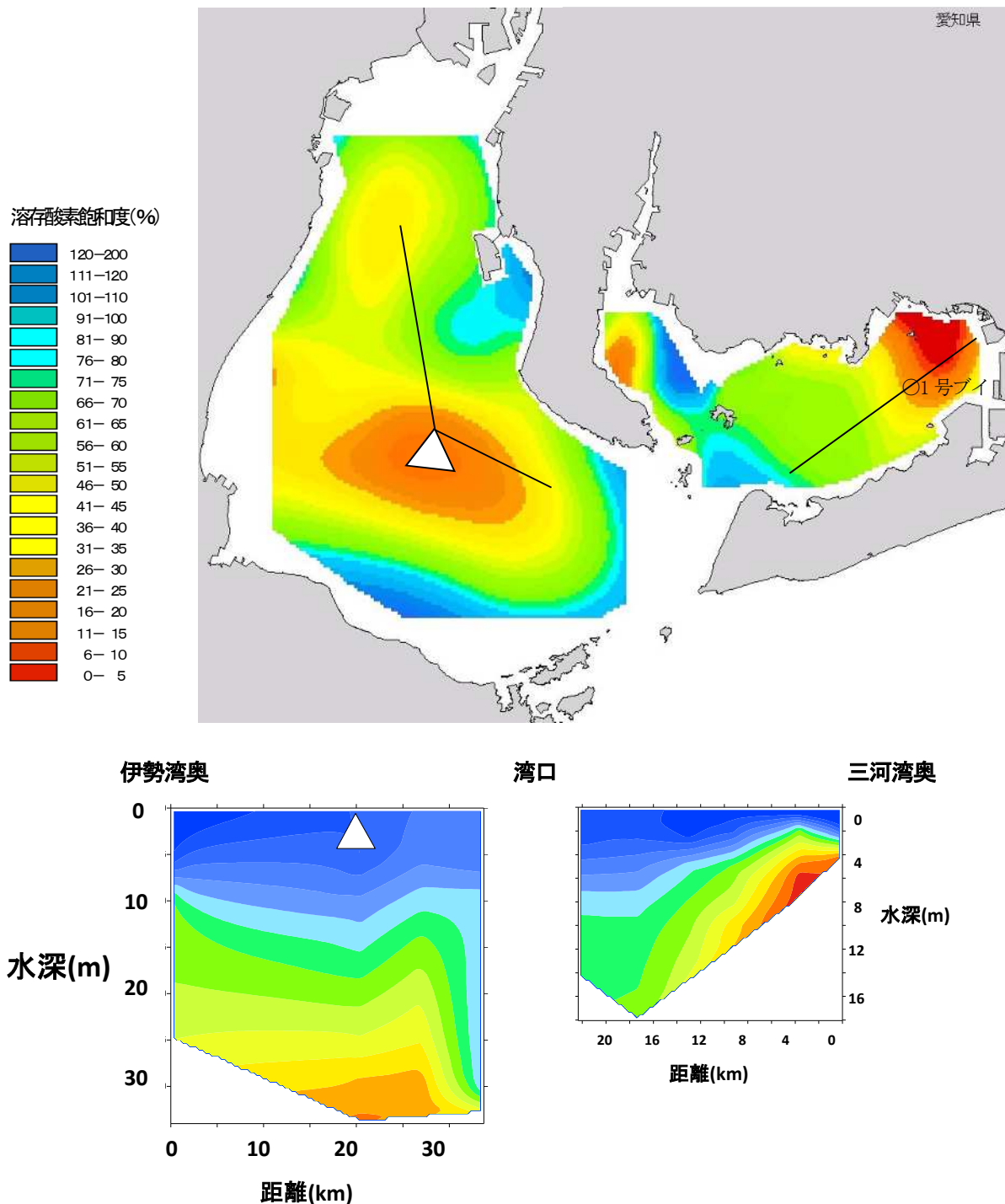


図1 伊勢湾 (6月20、21日)・三河湾 (6月23日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「海幸丸」「へいわ」調査)

## 伊勢湾

6月20、21日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾央～南部で貧酸素水塊が確認されました。今後は真夏日が続く予報のため、表層の水溫上昇に伴い、徐々に成層が発達し貧酸素水塊が拡大すると思われる。

表1 調査時の水溫・塩分

	水溫(°C)	塩分
表層	21.6～25.3	24.6～30.4
底層	16.6～20.5	31.9～33.6

## 三河湾

6月23日の調査結果を図1に示しました。渥美湾の湾奥部と知多湾西部で貧酸素水塊が確認されました。また三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ(蒲郡沖)のデータをみると、6月17日以降、溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊が徐々に拡大し、22日には海底から5m付近まで見られましたが、23日に一時的に貧酸素水塊が解消しています(図2)。

今後は真夏日が続く予報のため、表層の水溫上昇に伴い、徐々に成層が発達し貧酸素水塊が拡大すると思われる。

表2 調査時の水溫・塩分

	水溫(°C)	塩分
表層	23.4～27.3	14.8～31.3
底層	20.3～24.2	29.9～32.8

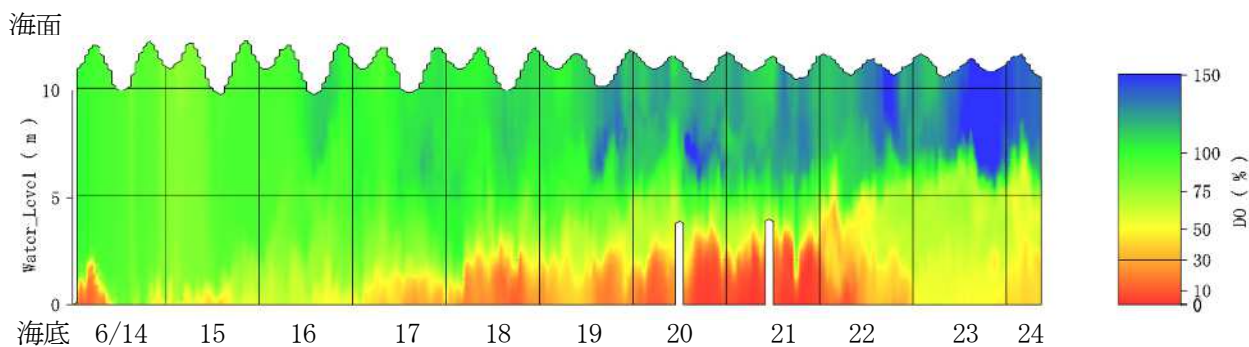


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

## 参考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

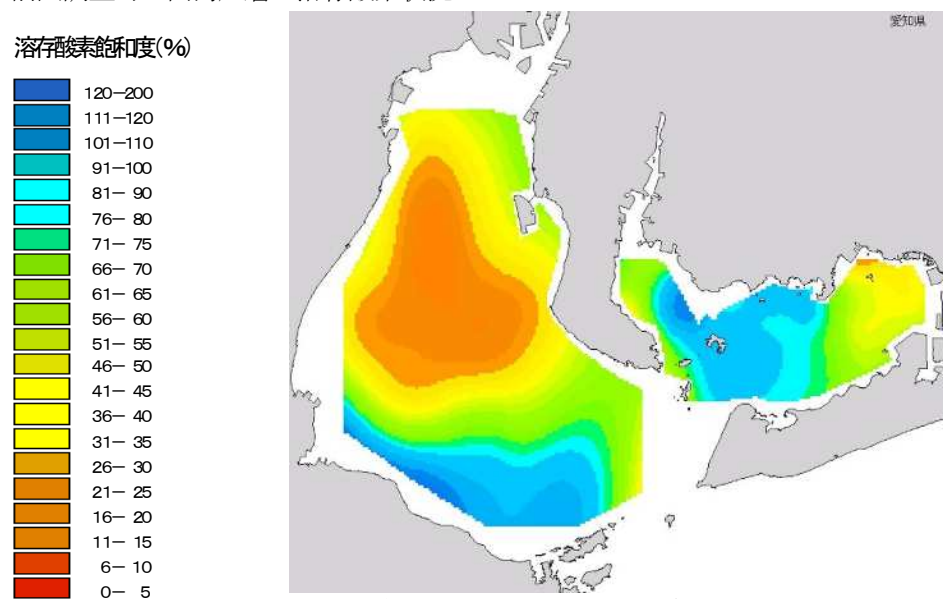


図3 令和4年6月8日(伊勢湾)、6月16日(三河湾)